



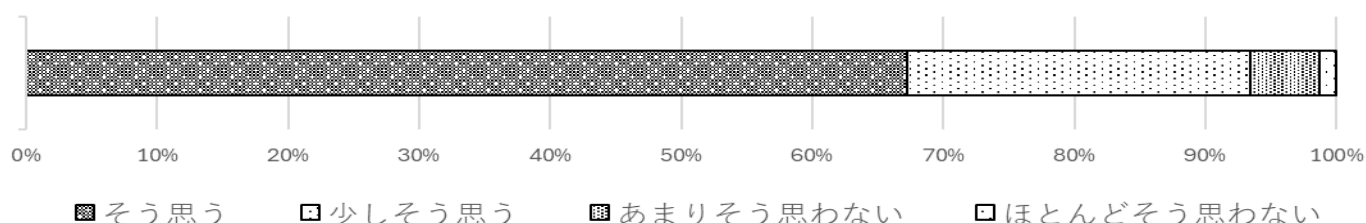
ぽぷら



臨時号 アンケート集計結果報告

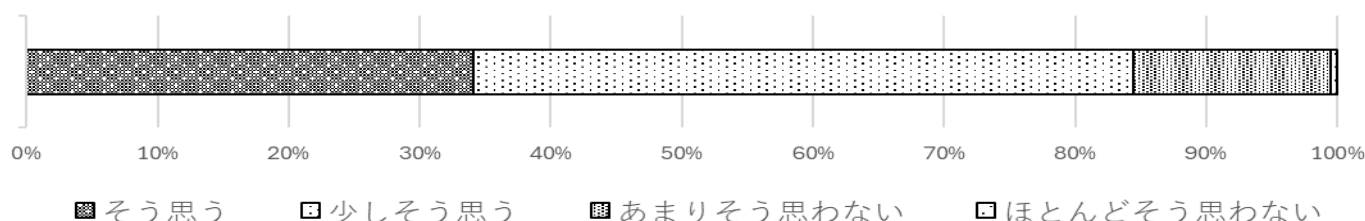
早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。さて、1月にお問い合わせいただきました保護者アンケートには、たくさんの皆様から回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。ここに結果をご報告いたします。(回収率 60%※回答数/家庭数*100)

① お子さんは学校に楽しく通っていると思うか

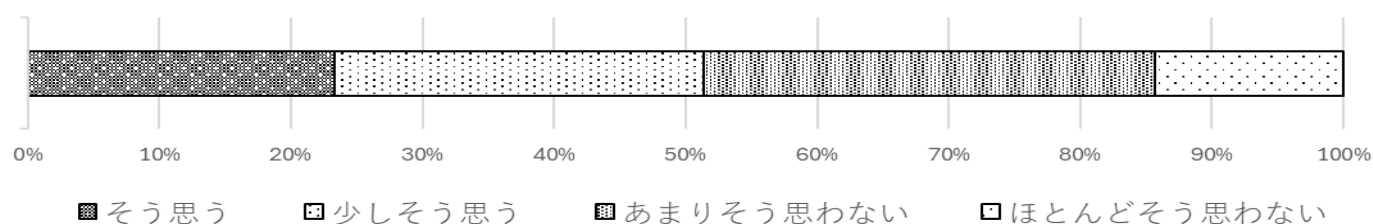


○約93%方が「子供が楽しく(学校に)通っている。」と回答してくださいました。毎年、保護者の皆様が子供たちを温かく送り出してくださっているからこそだと思います。感謝申し上げます。今後もすべての子供たちが楽しく通える学校を目指していきます。

② お子さんは挨拶や返事がきちんとできるか



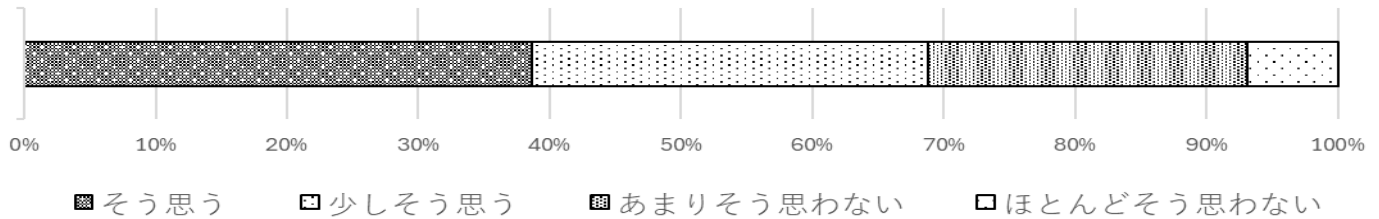
③ お子さんは進んで読書をしていますか



○読書習慣が良好と答えた保護者の方は約 51%でした。昨年度より若干数値は上がっていますが、今年度も他の項目に比べ、低くなっています。学校でも、朝の読書タイムや国語の時間を活用して読書の推進に取り組んでおります。図書室の本の貸し出し数は昨年度 22738 冊(一人あたり月 2.8 冊)。今年度 1 月末現在 22642 冊(一人あたり月 2.8 冊)と若干減っています。しかし、今年度は電子書籍化が始まり、本校では「電子書籍サービス ID カード」を児童一人一人に発行し、ギガタブで手軽に読書ができる体制を整えました。また、昨年度度比中央図書館の団体貸し出しが増えました。授業での読書推進や調べ学習にて、本に触れる機会は多くなっていると言えます。今後も引き続き読書教育を推進し、読書習慣を身に付けられるよう支援してまいります。ご家庭でも、お子様と本を読んで感想などを共有し、読書に親しんでいただければと思います。

④

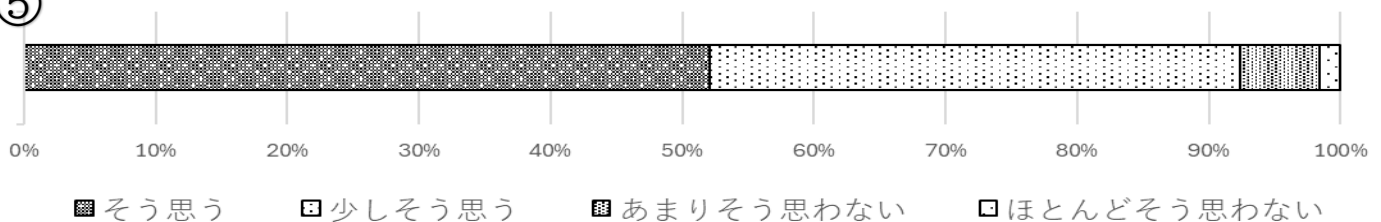
お子さんは進んで運動をしているか



○約68%が進んで運動をしているという回答となっており、昨年度よりも少しだけ評価が上がりました。以前は、休み時間を校庭と菰池公園をつかって遊べる環境でしたが、現在、菰池公園が工事中のため、800名の児童が遊べる場所は校庭のみになっています。昨年度の反省と保護者の皆様のご意見から、一日に業間・昼休みのどちらかが外で遊べる時間を設けました。

⑤

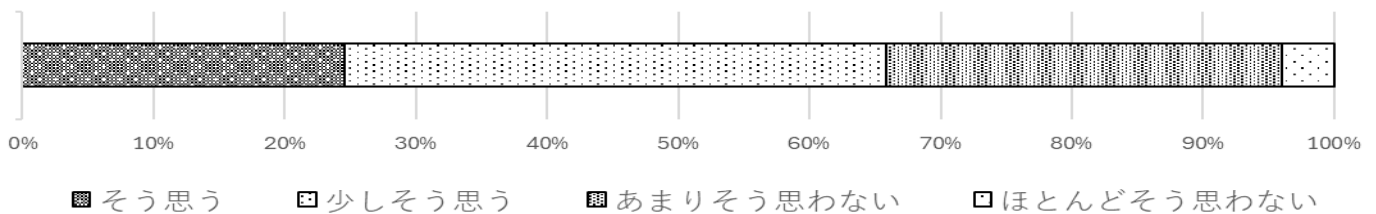
お子さんは友達と良い関係を築いているか



○約92%の方から「良い友達関係を築いている」と回答をいただきました。時に子供同士のトラブルが起こることは避けられませんが、子供たちがお互いの気持ちを理解し、思いやりの心をもって過ごしていけるよう、学校でも努力していきます。

⑥

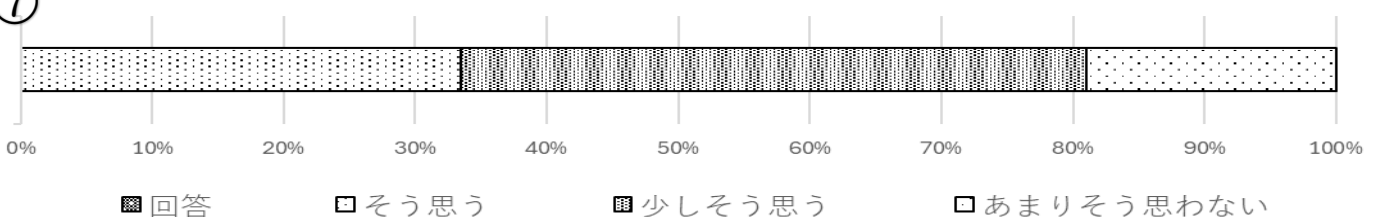
お子さんは進んで自分の考えを話せるか



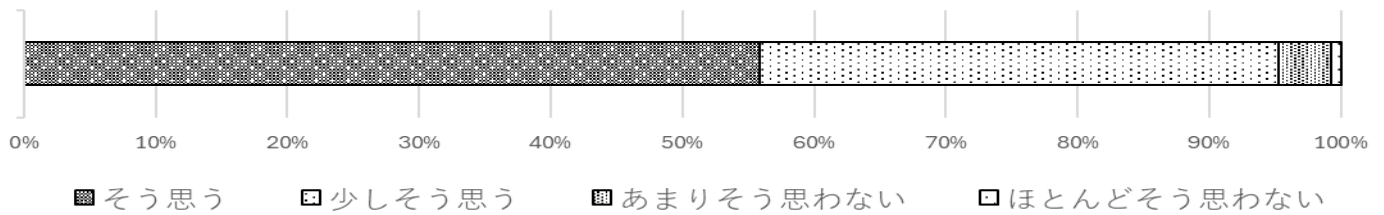
○昨今、子どもだけでなく、日本人のコミュニケーション能力の低下が言われています。宮崎小学校では、約44%の保護者の方が「お子さんは自分の考えを話せない」との回答をいただきました。各学年、各教科の目標は国語の「話す」学習以外、コミュニケーションそのものをとるようになっていません。ですが、教師と児童、または子ども同士の「対話」は教科のねらい達成に効果的であり、コミュニケーション能力の向上を視野に入れて授業を行っています。自分の考えを話すこと、話し合うこと、信頼できる人間関係の中ではその効果はさらに高まると考えます。ご家庭でもお子様と「対話」の時間を大切にお過ごしください。

⑦

お子さんは自分や家のものを大切にしているか

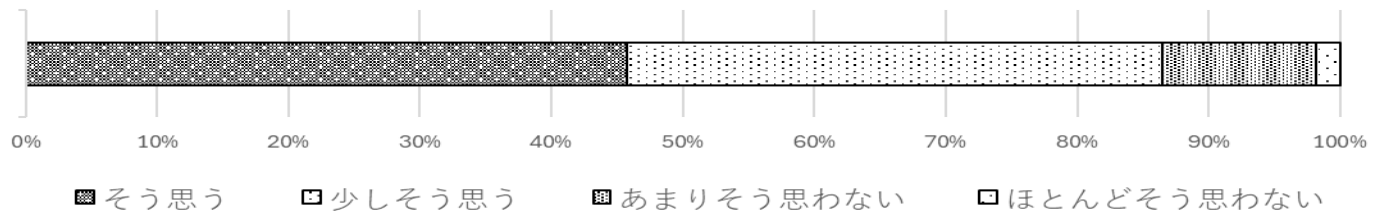


⑧ お子さんは学校のきまりを守っているか

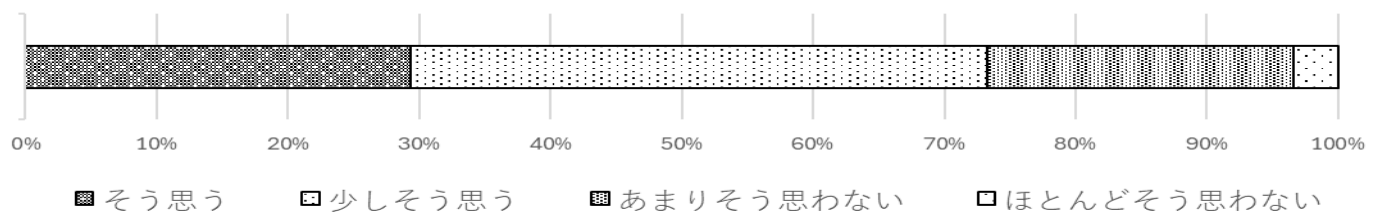


○約95%の方が、「きまりを守って生活している。」と回答してくださいました。学校だけで身に付けさせられることではありませんので、ご家庭の協力あってこそだと思います。引き続き、子供たちが、きまりのある意味や大切さを理解できるよう、指導していきたいと思ひます。

⑨ お子さんは学校の学習を理解しているか

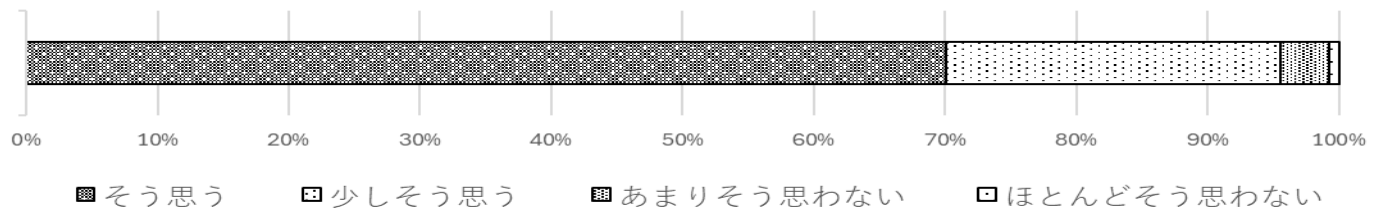


⑩ お子さんは学校の学習を楽しみにしているか

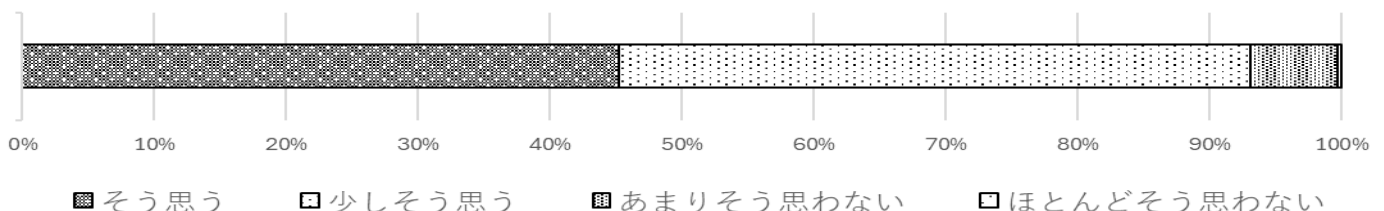


○お子さんが学習に対して楽しみにしているかどうかという項目はが昨年度より若干高い評価をいただきました。学校教育目標である「よく感じ よく学び よく伸びる」が実現するために、主体的な学びの実現は必要不可欠であると考えます。子どもたちが、主体的に学ぶためにも「学びが楽しい」と感じることは、教職員として子どもたちのあるべき学びの姿ととらえ、これからも努めて参ります。

⑪ 先生方は熱心に子どもに教えているか

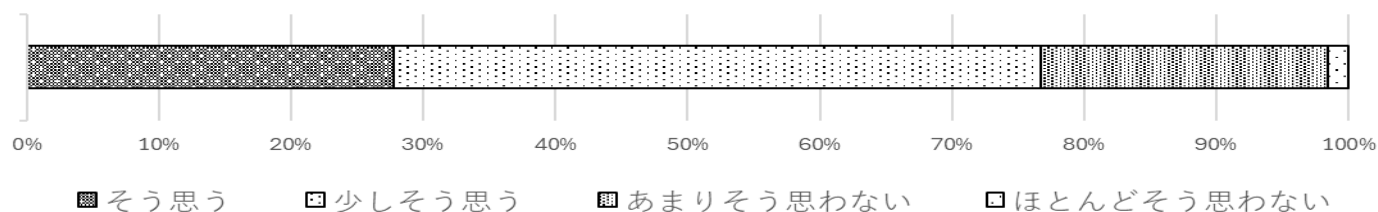


⑫ 学校は校内環境美化に努めているか



⑬

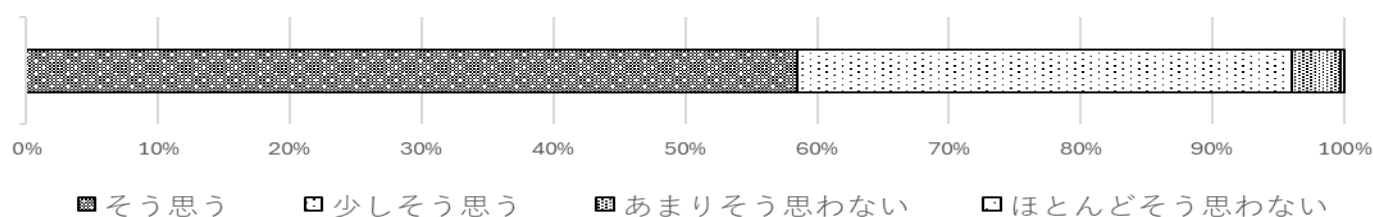
学校・学級の状況が家庭に伝わっているか



○約 77%の方が、「学校の様子が家庭に伝わっている」と回答してくださいました。この数値は、昨年度とさほど変動はありません。現在宮崎小学校では、各種お便りなどのお知らせを「すぐる」にて添付ファイルにできるものは電子化を進めています。効率の良い伝達方法を SDGs の観点で考えてまいります。

⑭

学校は児童の安全確保に努力しているか



■保護者の皆様の声から

主なご意見	学校としての対応・方針
対面給食の効果を考え、進めてほしい。	対面給食のメリット・デメリットを踏まえて、食物アレルギーや感染症に配慮すべきことを最優先にしながら進めてまいります。4月の学校経営説明会でも方針を伝えられるよう現在調整しております。
外で遊べる時間や機会が増えるといい。	以前のように菰池公園が使えない状況では休み時間の利用の仕方は現状維持になります。学級・学年での声かけを積極的に行ってまいります。

不審者情報に関して、その後どうなったのかが知りたい。	ご指摘ごもっともですが、学校ではその後どうなったか認知していないことがほとんどです。現状、危険の周知が目的になっている感じが強いので、こういったご意見があったことを関係機関に伝え学校としても要望してまいります。
職員の電話対応で感じが悪いと思うことがある。	千葉市対応マニュアル を職員に今一度周知します。
面談時間が多くあると学校の様子がわかると感じました	担任からお伝えする内容を整理してお伝えできるようにします。 前期の１０分より後期の１５分の方がよかったとのご意見もいただいています。
習熟度別の授業にしてほしい	どの教科でも「得意な子」と「得意でない子」がいます。宮崎小学校ではそれらの子を教師が機械的に分けるのではなく、多様な実態の子ども同士が対話できるような学びの形を目指しています。習熟度という形ありきではなく、学びのねらい達成の方法の一つとして考えてまいります。
キガタブのメーカーに納得できない。機能も古くて使いづらい。	千葉市からの貸与の契約は学校で決めているものではないのでご意見を委員会に伝えます。ちなみに現在の端末の貸与期間は令和８年度までです。（それ以降予算化されたそうです）
キガタブを使った授業では、視力低下が気になる。またイヤホンを小学生の頃から使わせるのが嫌なので、学校で使うのをやめてほしい。	各種報道であるように小学生の視力低下は現代社会の問題の一つであると思います。学校現場においても、使用目的を考えて、連続して長時間使わないよう配慮してまいります。イヤホンについては強制して使わないよう職員に伝え、担任からも子どもたちへ話をいたします。

ギガタブなどを活用してもっと宿題をだしていただきたいです。	ギガタブ内のソフトも充実してきました。発達段階や目的に応じて宿題を出してまいります。
朝の開門時間についてですが、冬場だけでも、もう5分くらい早めに開けていただけないかなと感じることがあります。	校内での安全体制が整っているかを考慮して登校時間や昇降口を開ける時間を設定しています。ご要望も踏まえ、天候や気温に応じて臨機応変に対応していきます。
給食当番の白衣ですが、結構年季が入っているように見受けられるので、新しい白衣にしてあげられたら良いのではないかと感じています。	予算との兼ね合いもありますので、今後検討してまいります。
怪我やトラブルの対応、説明をもっとしっかりして欲しい	その日のうちにご家庭に経緯をお伝えしていけるよう努めてまいります。また、その後の経過等も連絡し保護者の方にもご納得していただけたよう対応してまいります。
コロナが5類になったので、昼食後の歯磨きを検討していただけたらと思います。	学校でも歯磨きを推奨していきたいと考えています。しかし、現状水道場の数が最大のネックになっています。歯磨きをする時間を全員でとるのではなく、歯磨きを希望する子は昼休みにする形にしています。ご希望される場合は担任までご連絡ください。
行き帰りの子供達の安全を保護者、地域や警察の方ともっと連携ができたらと思います。	見回りの依頼等、警察にしているところではありますが、児童の安全確保のため、引き続きしてまいります。

運動会のリレー選抜は、各クラスの選抜ではなく、学年代表の方が公平だと思います。	リレーの有無も含めて、ねらいを考え決めてまいります。
運動会を以前のように1日参加にしても良いんじゃないか。	熱中症対策を考え、3部制としています。全校児童が関わる大切さも感じているところから、よりよい方法を今後も考えてまいります。
近頃、朝の旗振りやセーフティウォッチャーを見ない。また学校の先生方も見なくなった。 交通量が多い、ベルク前の横断歩道だけでも、やるべきと考えます。	保護者のみなさんに旗振りのご協力をいただいているところですが、ご指摘のとおり立っていない日があることや学校での対応等で職員がいけない日もあり、課題であることを実感しています。SWの在り方など、新たな方法も検討してまいります。 職員にも伝え、可能な限り登下校の安全を見守れるよう努めてまいります。
クラスの人数が20人程度だと、教育内容も届きやすく良いと思います。	ごもっともです。小学校の1クラスあたりの定員は40人が上限でしたが、2021年3月、この上限が35人に引き下げになる改正義務教育標準法が可決され、現在それに乗っ取って担任が配置されています。教育委員会等からのアンケートに職員の多忙感と合わせご意見を伝えさせていただきます。
持ち物等の連絡について、学年があがるにつれて本人に任せる部分が増えると思いますが、口頭だけでと本人の理解度によっては、家での準備に迷うことがありまし	ご家庭への連絡の仕方、ご意見を多くいただきました。 学校としましては、子どもに伝えることと、保護者の皆さんに伝えることを分けてわかりやすく伝えられるよう努めてまいります。

た。必須事項以外の、「持って来たい人は」「できる人は」「準備できる人は」のような連絡も、極力連絡帳や手紙などに書いていただけると助かります。	
他クラスでイジメがあったと聞いています。何年経っても家庭と学校の連携が図れていないと感じています。学校での問題は保護者の介入が難しいため、先生方全員への周知をし、解決に努めてほしいと願います。また、そのためには周知をしやすい環境を整えてほしいと思います。	学校においても、社会生活においても「いじめ」は決して容認できるものではありません。しかし、いろいろな人間と接する中で人間関係のトラブルが起きてしまうことも承知しています。その中で、 ①いじめの定義を職員で共通理解すること②いじめ未然防止に努めること③いじめが起きた場合、早期発見し、学校体制で指導及び支援をしていくこと④事後指導を継続的に起こない見守ること⑤それらを随時保護者に伝えること、これらに引き続き尽力してまいります。
クラスの友達とは良好な関係が持てているようだが、ルームの友達とは小さなトラブル(いじめとまでは言えないが、きつい言葉を言われたり、ぶつかってきたり等)があるようなので、学校とルーム間でも情報を共有してもらえると良いと思う。	ルームとの先生と連携をとって、児童の指導方向を合わせていく必要があると思います。実際、今年度何度か電話連絡や直接お会いして話合いの場を設けました。今後も必要に応じて連携を図ってまいります。

ギガタブを使っの算数と理科のテストについて、成果や課題がありましたらお聞かせいただきたいです。	大学入試でも CBT（コンピュータ端末による試験）が検討され実施数も増えています。宮崎小学校では、年度当初の学校経営説明会でお伝えしたとおり、千葉市の指定を受けて上学年はテストパーク、下学年はまるグランドの先行実施を行いました。年度途中ではありますが、それらの成果と課題をお伝えします。 【テストパーク】 ○テスト後すぐに採点ができることで学習の振り返りとしてはよい。 △現状ではシステム上個票が表示できない。 △配点に偏りがある。一問の点数の割合に差がある。 【まるグランド】 ○子供の特性に合わせた出題できる。 △学びの様子を把握することが難しかった。
校舎内に誰でも入れてしまう状況 教室までも安易に到達出来てしまう	物理的にご指摘のとおり部分があります。学校としましては、朝 8 時半ごろに西と東の門の施錠をしています。校内で名札着用の有無にかかわらず、来校者に対して積極的に挨拶や声かけをして双方の意思疎通を行ってまいります。また、他校での方法も聞き、より安全な手段を考えいきたいと考えております。

一つの行事について説明するプリントが、複数時期、複数枚で連絡されることがある。	例えば学習参観のお知らせなどは1か月ほど前に期日をお知らせし、2週間前をめやすに教科や活動場所等の詳細を配布させていたでています。学習の進度等、直前にならないと決められないこともありえます。 お知らせに関しましては、電子化を進めてまいります。
ギガタブを使用しての学習について、図や表はコピペになってしまいうより実際に書く方が記憶に残る気はしますが。	資料を写してメモする際、デジタルでもアナログでもコピー＆ペーストするだけだのご指摘のとおりあまり意味がありません。自分の言葉にしてメモを取る必要があると思います。ギガタブはあくまで学習ツールです。ねらいを明確にしてノートに直接かくなど、ギガタブ以外のメリットとデメリットを生かした学習に心がけてまいります。
掲示物の誤字脱字を多く見かけます。	学年で見合える体制を整えてまいります。
先日、面談に学校を訪れた際、屋上に繋がる階段に物が散乱していた。	ご指摘ありがとうございます。津波の避難で屋上に上がることを想定しています。整理整頓を心がけます。
学用品（体操服・名札・帽子等）が同じ店舗で扱ってほしい。	ご要望は承りました。学校が直接販売していないので、交渉・相談してみます。

その他、「職員に対する感謝のお言葉」や教育活動についてご理解とご賛同をいただいているご意見をいただき、職員一同、励みにさせていただきました。また、個の職員に対するご意見は、「体罰・及びセクシャルハラスメントに関する実態調査」の結果と合わせ、事実確認を行い管理職から伝えさせていただきます。

いただいたご意見を参考に、保護者の皆様・地域の皆様からこれまで以上に信頼された学校になるよう努めてまいります。

文責：教頭 安武 宏樹